

第4回マイケル・ノーベル サステイナブル・テクノロジー・シンポジウム

「自動車はCO2削減にどのように貢献できるか」

日時： 2015年5月21日（木） 13時15分～17時50分

場所： 日本経済大学渋谷キャンパス 246ホール
東京都渋谷区桜丘町24-5（渋谷駅より徒歩3分）

参加費： 2,000円（資料代を含む、学生は1,000円）

意見交換会： ベルマーレ カフェにて

主催： NPO 未来アジア技術フォーラム（TeFFA）

共催： 未来技術研究会（FIE）

筑波大学パワーエレクトロニクス未来技術研究会（UTOP）

日本経済大学価値創造型企業支援研究所

ノーベル・サステナビリティ・トラスト・ファンデーション

（株）みらい創造機構

ノーベル・オイル・コーポレーション

プログラム

司会： NPO 未来アジア技術フォーラム 副理事長 國友享二

13:15 挨拶

NPO 未来アジア技術フォーラム 副理事長 内藤誠一

13:20 基調講演

マイケル・ノーベル博士

13:40 「電気自動車の現状と将来」

日産自動車株式会社 車両開発主管 門田英稔

14:20 「内燃機関の将来展望」

マツダ株式会社 常務執行役員 人見光夫

15:00 「環境対策自動車について」

NPO 未来アジア技術フォーラム 理事長 加藤 廣

15:20～15:35 休憩

15:35 「水素インフラの現状と将来」

太陽日酸株式会社 開発・エンジニアリング本部 高野直幸

16:15 「環境調和型燃料と化学品の合成」

東京工業大学 大学院総合理工学研究科 教授 馬場俊秀

16:55 パネルディスカッション「自動車はCO2削減にどのように貢献できるか？」

司会： NPO 未来アジア技術フォーラム 理事長 加藤 廣

17:50 閉会

18:00～19:10 意見交換会（会費3,000円、ベルマーレカフェにて）

参加申し込み先：teffareg@ybb.ne.jp（5/18(月) 締切り）

（氏名、所属、e-mailアドレス、意見交換会への参加/不参加をご連絡ください。）